

2022年度定期総会資料

日 時 2022年5月27日(金) 午後7時
場 所 (公財)社会教育協会ホール (シンデレラビル3階)

特定非営利活動法人 日野福祉の学校

目次

第1議案	2021年度	事業報告	2
第2議案	2021年度	決算ならびに監査報告	4
第3議案	2022年度	事業計画(案)	9
第4議案	2022年度	特定非営利活動事業会計	収支予算書(案)10
第5議案	2023年度	事業計画(案)	11
第6議案	2023年度	特定非営利活動事業会計	収支予算書(案)12

第1議案 2021年度 事業報告

1. 会員の現状

2022年3月末現在の登録会員数は42名である。

2021年度の新規会員加入は1名で、退会者は1名であった。

2. 会 議

(1) 総会

ア 通常総会

2021年5月28日(金) (公財)社会教育協会ホール

- ・ 2020年度 事業報告
- ・ 2020年度 決算ならびに監査報告
- ・ 2021年度 事業計画(案)
- ・ 2021年度 収支予算(案)

イ 臨時総会

開催せず

(2) 理事会

ア 第1回理事会

期日 2021年6月18日(金)

会場 (公財)社会教育協会ホール

内容 2021年度定期総会について

2021年度理事の中から互選により

新理事長：湯本 宣

副理事長：藤永 清和を選任した。

3. 運営委員会

2021年4月より2022年3月まで7回運営委員会を開催した。

4. その他

実務ベースでの作業など今年度も開催した。

5. 実施事業

(1) 連続講座 新型コロナ感染のため計画事業は中止とした

(2) たまり場

会員、非会員を問わず気軽に語り合える場作りのために、毎月第2金曜日夜方に設定して開催した。今年度はコロナ感染のため一時期中止、開催は以下実施日。

21年4月9日	7	
21年5月14日	8	
21年7月9日	11	
21年10月8日	8	
21年11月12日	8	
21年12月10日	6	リモート4名
22年3月11日	7	

感染防止のために、参加者を極力少なくし、飲食禁止にして短時間、およびリモートで実施した。

地域の間人関係や子ども、介護保険、人と自然の関係など自由に話し、交流できた。本来は酒食を伴ってこそその「たまりば」だが、中止するよりは飲食なしのリモートでも交流できた方が良い。会場に来られなくても参加できる仕組みは必要。

(3) 終末期の生き方を考える会

前年度に続き今年度も在宅医療、在宅介護、在宅死などを考えるフリー討論会を実施し、延命治療や在宅死について活発な議論を重ねることができた。

21年7月21日、21年10月20日、21年11月17日、22年3月16日（水）（リモート含む）、4回開催した。

* 今年度のイベント回数は少なくせざるを得ない状況もあり、リモートでの開催等も模索した。

その他：NPO 日野市民団体活動ネットワークの活動は事業部会の役割で会議参加した。

市民フェアに参加した。



第2議案 2021年度決算ならびに監査報告

2021年度 貸借対照表 (2022年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金	0		
預金	382,793		
流動資産合計		382,793	
資産合計			382,793
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	0		
流動負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
当期正味財産増加額		△ 12,887	
前期正味財産		395,680	
正味財産合計			382,793
負債及び正味財産合計			382,793

2021年度 財産目録

(2022年3月31日現在)

特定非営利活動法人日野福祉の学校

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金・現金手元有高	0		
預金・日野旭が丘郵便局	382,793		
流動資産合計		382,793	
資産合計			382,793
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	0		
流動負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			382,793

2021 年度 特定非営利活動事業会計 収支計算書

			(単位：円)
科 目	金 額		
I 収入の部			
1. 入会金・会費等収入			
入会金収入	1,000		
会費収入	84,000		
		85,000	
2. 事業収入			
1) 講座・会員交流	27,000		
		27,000	
3. 寄付金／助成金		30,000	
4. 雑収入			
受取利息		3	
当期収入合計			142,003
II 支出の部			
1. 管理費			
通信費	34,174		
消耗品費	14,291		
借上使用料	60,000		
負担金	7,385		
雑費	4,290		
管理合計		120,140	
2. 事業費			
講座・交流会	34,750		
事業費合計		34,750	
当期支出合計			154,890
当期収支合計			△ 12,887
前期繰越額			395,680
次期繰越額			382,793

参考資料 2021年度 事業別収支計算書

1 本部経費			
I. 収入の部			適用
	入会金	1,000	
	会費収入	84,000	
	雑収入	3	預金利息
	合計	85,003	
II. 支出の部			
	通信費	34,174	郵便料金、電話代
	消耗品費	14,291	総会資料印刷
	借上使用料	30,000	ゆーりかホール
	負担金	7,385	日野市民活動団体ネットワーク
	雑費	4,290	サーバー使用料
	合計	90,140	
	収支差額A	△ 5,137	
2. 講座・会員交流			
I. 収入の部			適用
	参加者負担金	27,000	参加費 たまり場等
	助成金	30,000	社会福祉協議会サロン活動助成金
	合計	57,000	ゆーりかホール
II. 支出の部			
	謝礼金	0	
	通信費	0	
	講座・交流会	34,750	たまり場等
	借上使用料	30,000	
	雑費	0	
	合計	64,750	
	収支差額B	△ 7,750	
	収支差額A+B	△ 12,887	

監 査 報 告 書

2022年 5月10日

特定非営利活動法人
日野福祉の学校
理事長 湯本 宣 殿

特定非営利活動法人
日野福祉の学校

監 事 中 澤 洋

2021年4月1日から2022年3月31日までの2021年度における会計及び業務の監査の結果について次の通り報告いたします。

監査意見

- 1 財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、会計帳簿の記載と一致し、特定非営利活動法人の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- 3 理事の職務執行に関する不正の行為、又は法令・定款に違反する重大な事実は無いと認めます。

以上

第3議案 2022年度 事業計画（案）

特定非営利活動法人 日野福祉の学校

1. 事業実施の方針

- 当法人の定款に定める目的を達成するための「講座」を開催する。
- ・会員並びに非会員相互に啓発し親交を深めるため、「交流会」及び「気軽に語り合えるたまり場」「終末期の生き方を考える会」「教育を語る会」を開催する。
- ・ホームページの充実を図る。
- ・法人設立の趣旨を実現するため、新たな事業の展開について研究・協議する。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定日	会場	対象者・予定人数	収支計算
連続講座	保健・医療・福祉関係	計画により 適時 2回	ゆうり かホール 他	会員及び参加希望者 各回 20名	参加費 会員 500×10人×2回=10,000 会員外 1,000×10人×2回=20,000 会場費 2,000×2回=4,000 講師謝礼 10,000×2回=20,000
交流会	情報・意見交換	連続講座開催時に	同上	同上	参加費 800×15人×2回=24,000 飲食材料費及び調理謝礼は参加費で充当
気軽に語り合えるたまり場	参加者同士の語り合い	毎月第2金曜日を基本とする	ゆうり かホール	会員及び参加希望者 各回 10名	参加費 300×10人×12回=36,000 会場費 2,000×12回=24,000
終末期の生き方を考える会	テーマに沿って自由発言	年間4回	同上	同上 各回 10名	参加費 300×10人×4回 =12,000 会場費 2,000×4回=8,000
教育を語る会	学校体験を振り返り、明日の教育を語る	年間4回	同上	同上 各回 10名	参加費 300×10人×4回 =12,000 会場費 2,000×4回 =8,000

3. 協力共催事業

NPO 法人ひの市民団体活動ネットワーク、日野社会教育センター、かわせみサロンなど、これまで共催事業や協力してきた団体を中心に、今年度も参加、後援などを行っていく。

第4議案 2022年度 特定非営利活動事業会計 収支予算書（案）

		(単位：円)	
科 目	金 額		
I 収入の部			
1. 入会金・会費等収入			
入会金収入	1,000		
会費収入	84,000		
賛助会費収入	0		
		85,000	
2. 事業収入			
1) 講座	30,000		
2) たまり場	36,000		
3) 終末期の生き方を考える会	12,000		
4) 教育を語る会	12,000		
		90,000	
3. 寄付金／助成金収入		30,000	
4. 雑収入			
受取利息		10	
当期収入合計 (A)			205,010
II 支出の部			
1. 事業費			
1) 講座&交流会	24,000		
2) たまり場	24,000		
3) 終末期の生き方を考える会	8,000		
4) 教育を語る会	8,000		
		64,000	
2. 管理費			
会議費	5,000		
通信費	35,000		
借上・使用料	70,000		
消耗品費	15,000		
負担金	5,000		
雑費	1,000		
		131,000	
3. 予備費		5,000	
当期支出合計 (B)			200,000
当期収支差額(A)-(B)			5,010
前期繰越額 (C)			382,793
次期繰越額			387,803

4. 事業実施の方針

- ・当法人の定款に定める目的を達成するための「講座」を開催する。
- ・会員並びに非会員相互に啓発し親交を深めるため、「交流会」及び「気軽に語り合えるたまり場」「終末期の生き方を考える会」「教育を語る会」を開催する。
- ・ホームページの充実を図る。
- ・法人設立の趣旨を実現するため、新たな事業の展開について研究・協議する。

5. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定日	会場	対象者・予定人数	収支計算
連続講座	保健・医療・福祉関係	計画により適時 3回	ゆうりかホール他	会員及び参加希望者 各回 20名	参加費 会員 500×10人×3回=15,000 会員外 1,000×10人×3回=30,000 会場費 2,000×3回=6,000 講師謝礼 10,000×3回=30,000
交流会	情報・意見交換	連続講座開催時に	同上	同上	参加費 800×15人×3回=36,000 飲食材料費及び調理謝礼は参加費で充当
気軽に語り合えるたまり場	参加者同士の語り合い	毎月第2金曜日を基本とする	同上	会員及び参加希望者 各回 10名	飲み物持参 参加費 300×10人×12回=36,000 会場費 2,000×12回=24,000
終末期の生き方を考える会	テーマに沿って自由発言	年6回	同上	同上 各回 10名	飲み物持参 参加費 300×10人×6回=18,000 会場費 2,000×6回=12,000
教育を語る会	学校体験を振り返り明日の教育を語る	年4回	同上	同上 各回 10名	飲み物持参 参加費 300×10人×4回=12,000 会場費 2,000×4回=8,000

6. 協力共催事業

NPO 法人ひの市民活動ネットワーク、日野社会教育センター、かわせみサロンなど、これまで共催事業や協力してきた団体を中心に、今年度も参加、後援などを行っていく。

第6議案 2023年度 特定非営利活動事業会計 収支予算書(案)

		(単位：円)	
科 目	金 額		
I 収入の部			
1. 入会金・会費等収入			
入会金収入	2,000		
会費収入	88,000		
賛助会費収入	0		
		90,000	
2. 事業収入			
1) 講座	45,000		
2) たまり場	36,000		
3) 終末期の生き方を考える	18,000		
4) 教育を語る会	12,000		
		111,000	
3. 寄付金／助成金収入		30,000	
4. 雑収入			
受取利息		10	
当期収入合計 (A)			231,010
II 支出の部			
1. 事業費			
1) 講座&交流会	36,000		
2) たまり場	24,000		
3) 終末期の生き方を考える	12,000		
4) 教育を語る会	8,000		
		80,000	
2. 管理費			
会議費	5,000		
通信費	35,000		
借上・使用料	70,000		
消耗品費	15,000		
負担金	5,000		
雑費	1,000		
		131,000	
3. 予備費		5,000	
当期支出合計 (B)			216,000
当期収支差額(A)-(B)			15,010
前期繰越額 (C)			387,803
次期繰越額			402,813